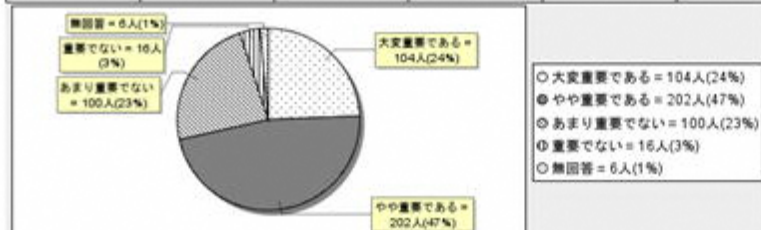


II 保護者のアンケート評価集計結果(回収率:89%)

1. 園中一貫教育を取り組むことが、子どもたちの「学力向上」につながっている

(A)重要度

大変重要である	やや重要である	あまり重要でない	重要でない	無回答	計
104	202	100	16	6	429
24%	47%	23%	3%	1%	100%



【考察】

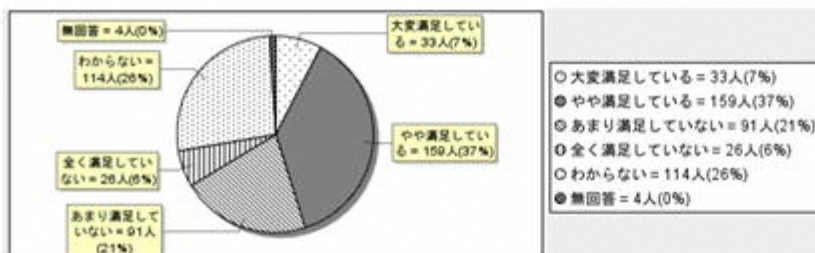
学力向上に向けた一貫教育の重要度は高い数値を示しているものの、満足度は4割ほどにとどまってしまった。

このことは、一貫教育が学力向上に直接つながっているとの実感を持つには至っていないものと考えられる。一貫教育を生かした学習内容の定着が求められる。

(B)満足度

大変満足している	やや満足している	あまり満足していない	全く満足していない	わからない	無回答	計
33	159	91	26	114	4	428
7%	37%	21%	6%	26%	0%	100%

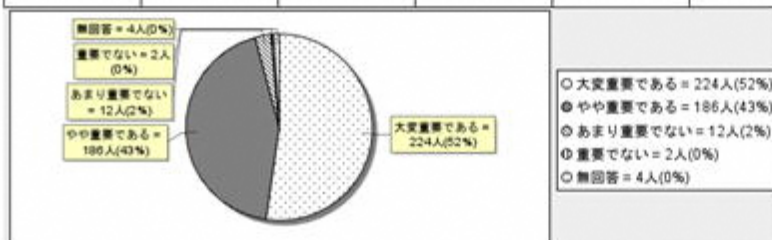
※ 多重回答エラー:1 (0%)を除く



2. 日頃の学習を通して、子どもたちの「思考力」「コミュニケーションの能力」の向上が図れている

(A)重要度

大変重要である	やや重要である	あまり重要でない	重要でない	無回答	計
224	186	12	2	4	429
52%	43%	2%	0%	0%	100%



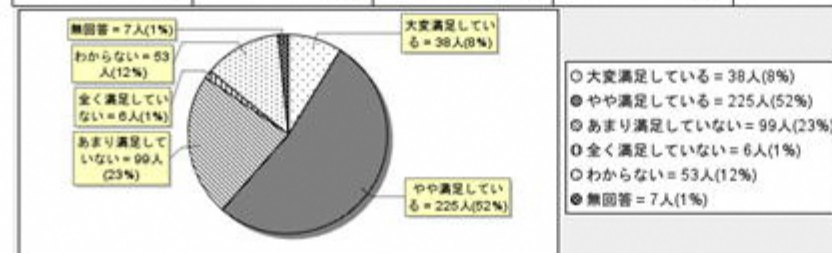
【考察】

「思考力」「コミュニケーション能力」が子どもたちにとって重要な力となると考えている保護者が95%に達していることからその意識の高さが伺える。

一方で、23%の保護者が満足感をもていないことから、今後も継続した「社会力」の育成が必須と考えられる。

(B)満足度

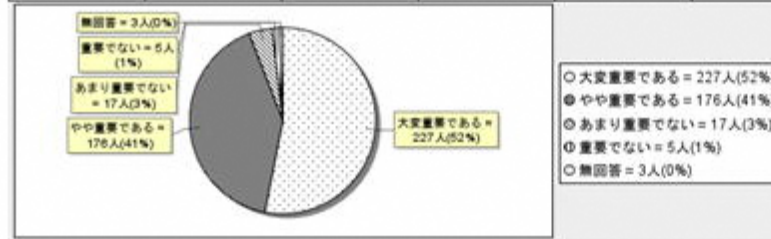
大変満足している	やや満足している	あまり満足していない	全く満足していない	わからない	無回答	計
38	225	99	6	53	7	429
8%	52%	23%	1%	12%	1%	100%



3. 学校で行われているICT教育や外国語教育は充実している

(A)重要度

大変重要である	やや重要である	あまり重要でない	重要でない	無回答	計
227	176	17	5	3	429
52%	41%	3%	1%	0%	100%



【考察】

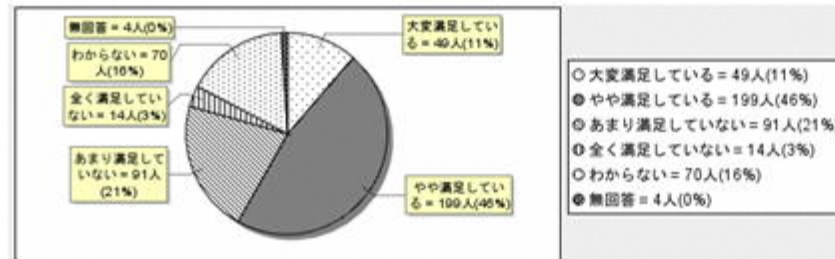
子どもたちが社会の担い手となる将来において、ICTや外国語のスキルアップはとても重要なものとなるとの認識が強いことがわかる。

一方で、23%の保護者が満足感をもてていないことから、ICTを有効活用できる力や外国語(英語)を使ったコミュニケーションを充実させるなどの活動を重視したいところである。

(B)満足度

大変満足している	やや満足している	あまり満足していない	全く満足していない	わからない	無回答	計
49	199	91	14	70	4	428
11%	46%	21%	3%	16%	0%	100%

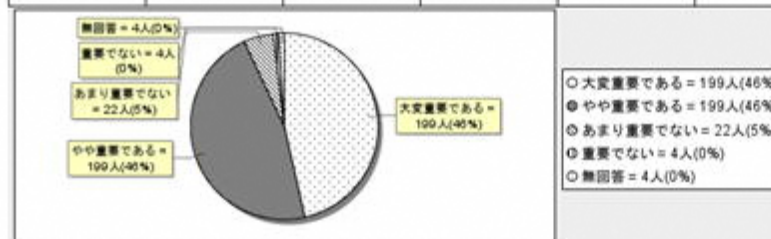
※ 多重回答エラー:1 (0%)を除く



4. キャリア教育等を通じて、子どもたちは夢や希望をもって生きていこうとしている

(A)重要度

大変重要である	やや重要である	あまり重要でない	重要でない	無回答	計
199	199	22	4	4	429
46%	46%	5%	0%	0%	100%



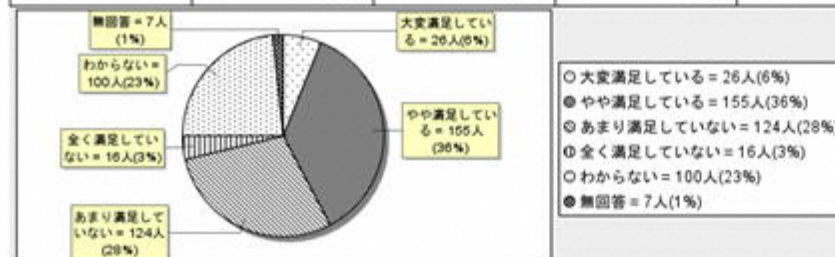
【考察】

夢や希望をもった生活を保護者は重視していることがアンケート結果からもうかがえる。

満足感を実感できない保護者が、3割ほどに達していることから、今後はより一層「キャリアパスポート」を活用したキャリア教育や道徳教育の充実を図っていく必要がある。夢や希望を追い求めるゲストティーチャーを活用するなどの、児童生徒の心に働きかける工夫を図りたい。

(B)満足度

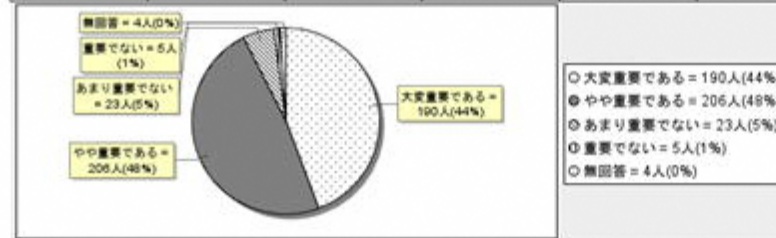
大変満足している	やや満足している	あまり満足していない	全く満足していない	わからない	無回答	計
26	155	124	16	100	7	429
6%	36%	28%	3%	23%	1%	100%



5. 学校ではICT機器を効果的に活用したり、コミュニケーション能力や情報活用能力の向上に努めている

(A)重要度

大変重要である	やや重要である	あまり重要でない	重要でない	無回答	計
190	206	23	5	4	429
44%	48%	5%	1%	0%	100%

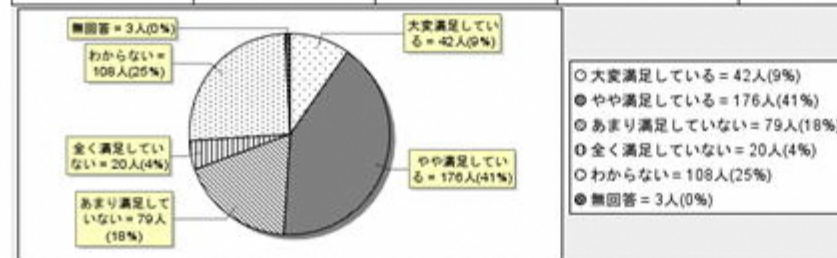


【考察】

保護者が感じるコミュニケーション能力と情報活用能力は重要度が高い。半数の保護者が満足感を感じている一方で、およそ2割の保護者が満足感をもつに至っていない。学習指導要領にも示された「主体的・対話的で深い学び」の実現を図る上でも、有益な情報を収集し、その情報をもとに周囲との対話を通して深い学びとなるような学習の積み重ねが重要となる。

(B)満足度

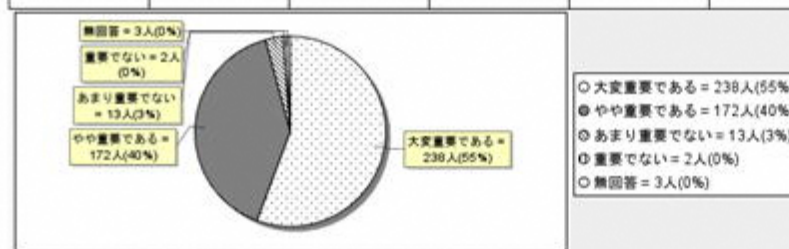
大変満足している	やや満足している	あまり満足していない	全く満足していない	わからない	無回答	計
42	176	79	20	108	3	429
9%	41%	18%	4%	25%	0%	100%



6. 本町では、幼児教育や保育サービスの確保と質の向上に努めている

(A)重要度

大変重要である	やや重要である	あまり重要でない	重要でない	無回答	計
238	172	13	2	3	429
55%	40%	3%	0%	0%	100%

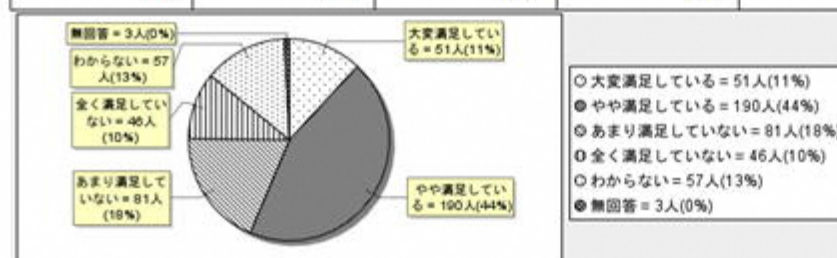


【考察】

幼児教育や保育サービスに対して、重要との認識は非常に高い。本町の幼児教育は、保育カリキュラムに基づいた計画的な活動が実施されている。また、小1プロブレムや卒園後の小学校生活のスタートに向けた接続カリキュラムの開発も熱心に行われている。その意味でも、質の高い保育の実践が実施されているはずである。

(B)満足度

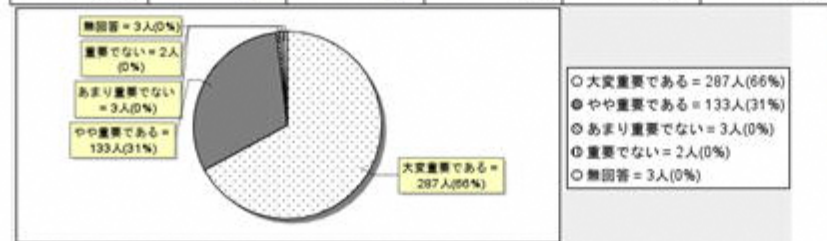
大変満足している	やや満足している	あまり満足していない	全く満足していない	わからない	無回答	計
51	190	81	46	57	3	429
11%	44%	18%	10%	13%	0%	100%



7. 子どもたちの思いやりの心や規範意識、目的意識など、豊かな人間性や社会性が育まれている

(A)重要度

大変重要である	やや重要である	あまり重要でない	重要でない	無回答	計
287	133	3	2	3	429
66%	31%	0%	0%	0%	100%



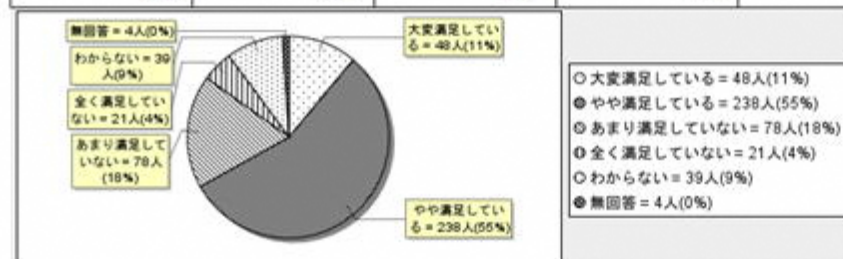
【考察】

子どもたちの人間性や社会性に関する意識は他に類をみないほど高いものがある。

満足感を示している保護者も6割を超える一方で不満を感じる保護者も一定数いる。ここに掲げられた「豊かな人間性・社会性」は、一貫教育の中でも重視したい内容の一つとしていきたい。学校教育だけでなく、家庭教育にあってもその大切さを共有したい。

(B)満足度

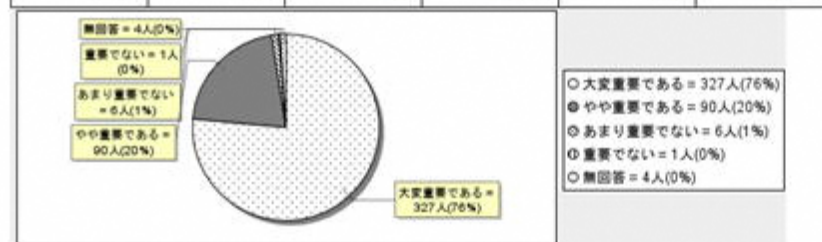
大変満足している	やや満足している	あまり満足していない	全く満足していない	わからない	無回答	計
48	238	78	21	39	4	429
11%	55%	18%	4%	9%	0%	100%



8. 学校では、いじめの未然防止や早期発見・早期対応に努め、子どもたちが明るく安心して学べる学校づくりに取り組んでいる

(A)重要度

大変重要である	やや重要である	あまり重要でない	重要でない	無回答	計
327	90	6	1	4	429
76%	20%	1%	0%	0%	100%



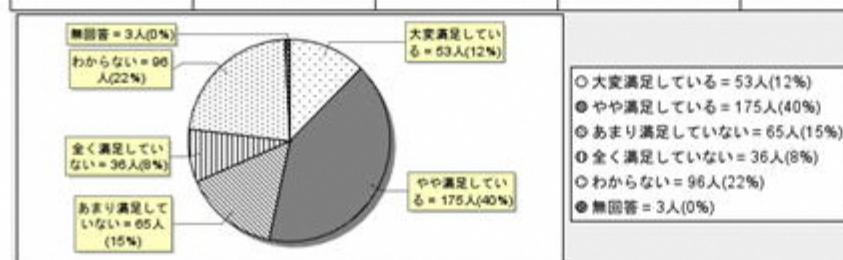
【考察】

「いじめ」に関する内容は保護者の重要度の認識が最も高いものとなった。子どもたちが安心して学校生活を送れることをのぞく保護者が多い証とも言える。

およそ半数の保護者が満足感をもちものの、いじめ対応については今後とも町ぐるみで取り組む必要性がある。定期的なアンケートや担任等の教育相談も充実させたい。

(B)満足度

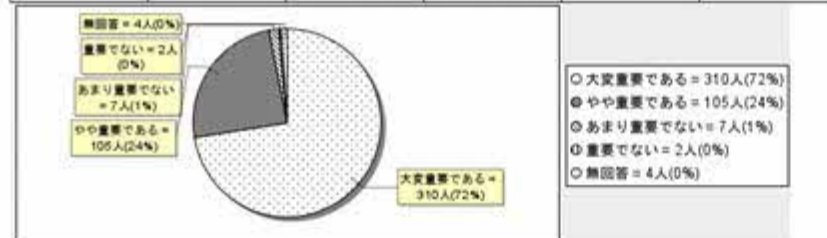
大変満足している	やや満足している	あまり満足していない	全く満足していない	わからない	無回答	計
53	175	65	36	96	3	429
12%	40%	15%	8%	22%	0%	100%



9. 学校では差別やいじめへの対応、インターネットを介した人権の尊重に取り組み、子どもたちは自他の大切さを認識している

(A)重要度

大変重要である	やや重要である	あまり重要でない	重要でない	無回答	計
310	105	7	2	4	429
72%	24%	1%	0%	0%	100%

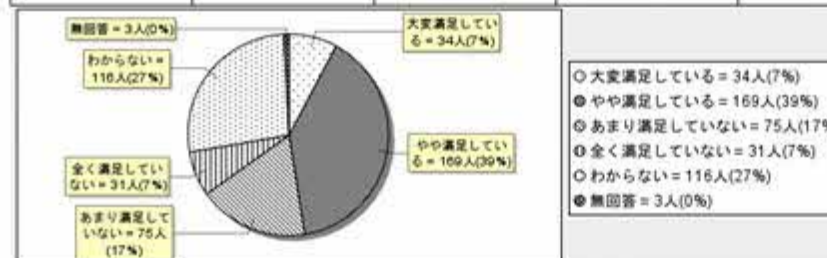


【考察】

現代社会でのスマホやネットを介した誹謗中傷など、人権の損害が大きな社会問題にもなっている。保護者の関心も非常に高く、これから生きる子どもたちにとって避けては通れない課題の一つである。保護者の満足度が半数に至っていないことから、児童生徒の実態に沿った人権教育が重要な位置づけとなる。

(B)満足度

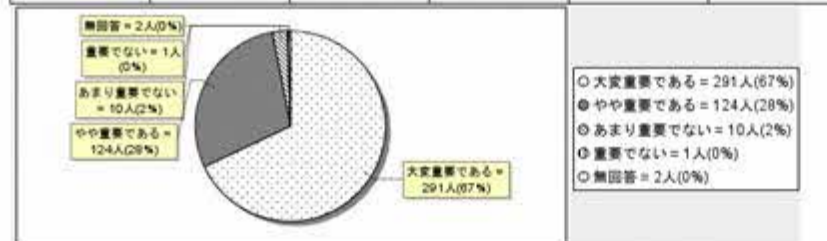
大変満足している	やや満足している	あまり満足していない	全く満足していない	わからない	無回答	計
34	169	75	31	116	3	429
7%	39%	17%	7%	27%	0%	100%



10. 子どもたちは、健康づくりに欠かすことのできない基本的な生活習慣を身につけ、生活の正しいリズムが整っている

(A)重要度

大変重要である	やや重要である	あまり重要でない	重要でない	無回答	計
291	124	10	1	2	429
67%	28%	2%	0%	0%	100%

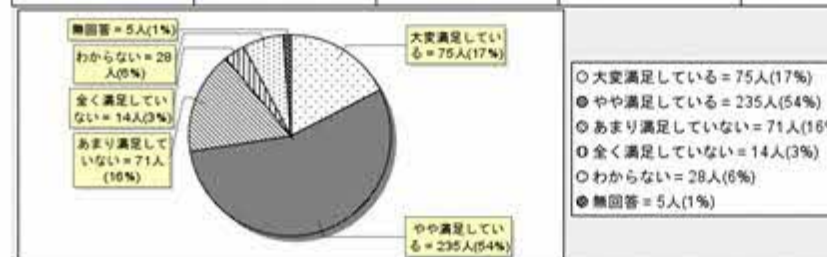


【考察】

子どもたちの健康に関する保護者の関心は非常に高い。満足度も他の項目に比べ、7割を超している。「早寝・早起き・朝ご飯」が規則正しい生活習慣の基礎として推奨されているが、一部の児童生徒で昼夜逆転のケースもあると思われる。生活習慣は、まさに家庭教育の根幹であり、家庭と連携した取組が必要不可欠と言える。

(B)満足度

大変満足している	やや満足している	あまり満足していない	全く満足していない	わからない	無回答	計
75	235	71	14	28	5	429
17%	54%	16%	3%	6%	1%	100%



11. 子どもたちの生活習慣の改善や運動習慣の確立が図られ、子どもたち一人一人の実態に合った体力の向上に取り組んでいる

(A)重要度

大変重要である	やや重要である	あまり重要でない	重要でない	無回答	計
231	175	17	0	5	429
53%	40%	3%	0%	1%	100%



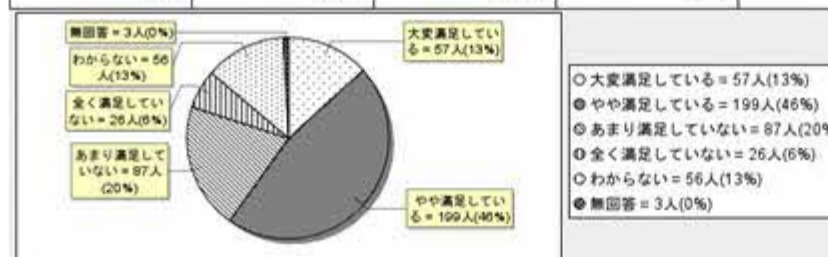
【考察】

「体力向上」は、10の「健康づくり」とほぼ似た傾向を示している。ただ、満足度は若干低い傾向がある。コロナ禍で運動不足の児童生徒の体力低下が危惧されている。部活動の地域移行も含め、児童生徒の運動習慣の確立は十分な検討の必要がある。

運動に親しませるための計画的な取組を工夫する必要がある。

(B)満足度

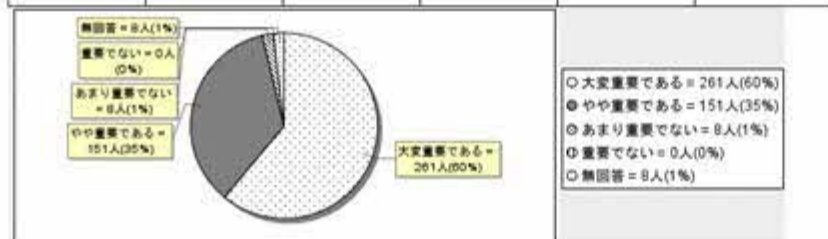
大変満足している	やや満足している	あまり満足していない	全く満足していない	わからない	無回答	計
57	199	87	26	56	3	429
13%	46%	20%	6%	13%	0%	100%



12. 学校では、特別な教育的支援を必要とする子どもたちに「個に応じた支援」を継続的に提供している

(A)重要度

大変重要である	やや重要である	あまり重要でない	重要でない	無回答	計
261	151	8	0	8	429
60%	35%	1%	0%	1%	100%



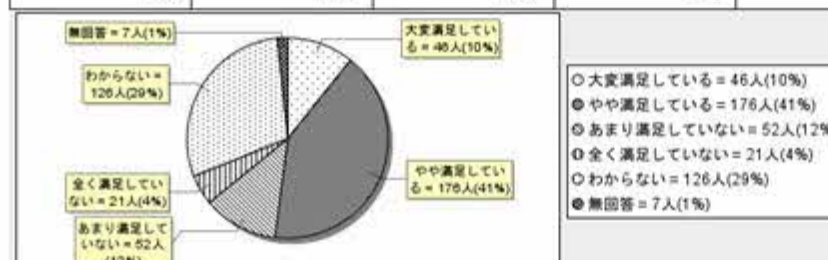
【考察】

本町においては、特別に教育的な支援を必要としている児童の割合が高い。保護者もこのことへの関心が高いことがうかがえる。

満足感を感じる保護者はおよそ半数程度であり、今後も「困り感」を抱える児童生徒に対して個に応じた支援を適切に行っていくことが重要となる。保護者との連携を図るためにも「合理的配慮」に対し、積極的な支援が期待される。

(B)満足度

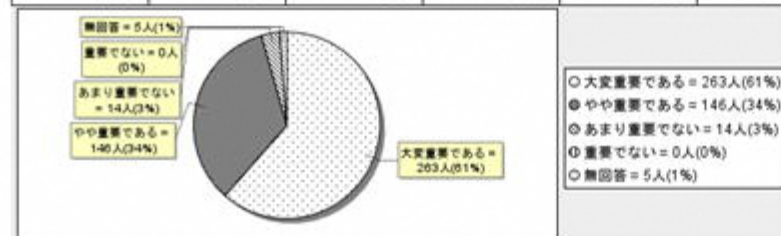
大変満足している	やや満足している	あまり満足していない	全く満足していない	わからない	無回答	計
46	176	52	21	126	7	429
10%	41%	12%	4%	29%	1%	100%



13. 学校では、子どもたち一人一人の状況に応じた教育相談を行い、不登校の未然防止と早期対応に努めている

(A)重要度

大変重要である	やや重要である	あまり重要でない	重要でない	無回答	計
263	146	14	0	5	429
61%	34%	3%	0%	1%	100%



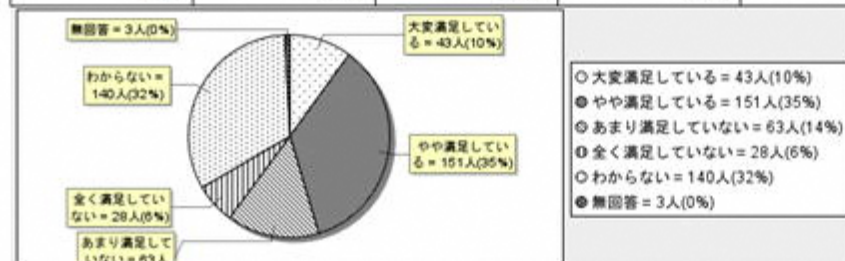
【考察】

不登校の課題も保護者には重要な位置づけとなっているようである。

満足度については、他の項目よりも若干低い傾向であり、「わからない」との回答も目立った。不登校と関連して学校等での「教育相談」が実際にどのような形で実施されているか周知されていないことが予想される。

(B)満足度

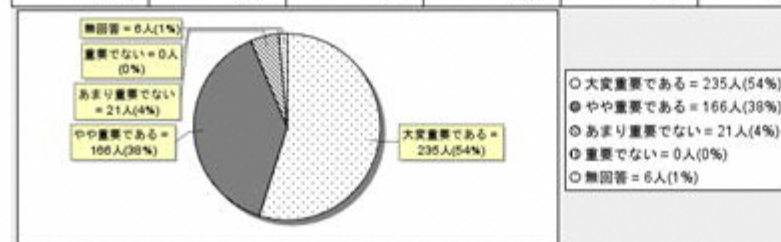
大変満足している	やや満足している	あまり満足していない	全く満足していない	わからない	無回答	計
43	151	63	28	140	3	429
10%	35%	14%	6%	32%	0%	100%



14. 本町では、家庭教育に課題を抱える保護者への支援が適切に行われている

(A)重要度

大変重要である	やや重要である	あまり重要でない	重要でない	無回答	計
235	166	21	0	6	429
54%	38%	4%	0%	1%	100%

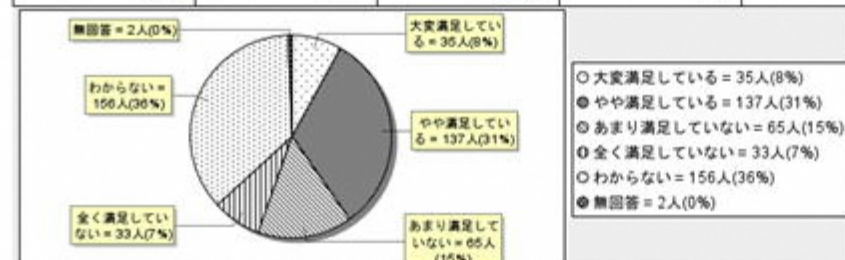


【考察】

家庭教育に課題を抱える場合の実際の支援について関心はあるものの、具体的にどのように行われているかを知らないケースが予想できる。

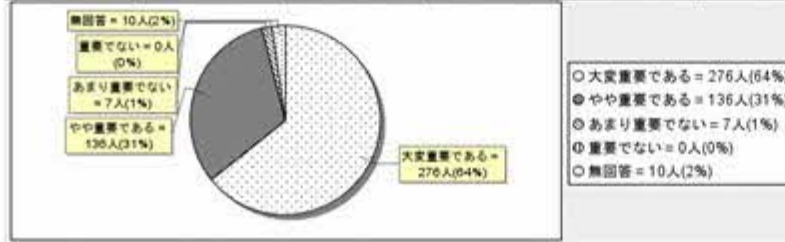
満足度の調査でも「わからない」との回答も多かった。子育ての悩みや家族内の様々な課題を抱えているケースも想定できるので、支援や相談体制等の周知も重要となるはずである。

大変満足している	やや満足している	あまり満足していない	全く満足していない	わからない	無回答	計
35	137	65	33	156	2	429
8%	31%	15%	7%	36%	0%	100%



15. 本町では、指導力や使命感のある教職員の育成が図られている

大変重要である	やや重要である	あまり重要でない	重要でない	無回答	計
276	136	7	0	10	429
64%	31%	1%	0%	2%	100%



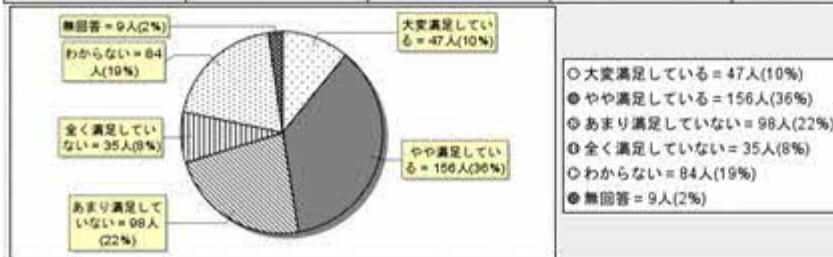
【考察】

子どもたちが毎日接する教職員の指導力や使命感については、保護者として重要と捉えることは十分理解できる。

一方で、満足度は半数以下にとどまり、教職員の力量の向上への期待感も強い。子どもたちによりよいものを提供できるよう、授業力の向上や子ども愛・教育愛をもてる環境づくりに努めたい。

(B)満足度

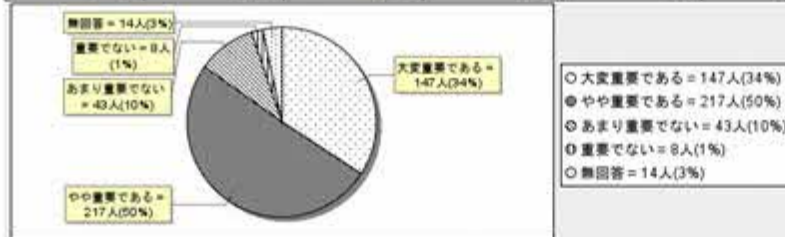
大変満足している	やや満足している	あまり満足していない	全く満足していない	わからない	無回答	計
47	156	98	35	84	9	429
10%	36%	22%	8%	19%	2%	100%



16. 本町では、園小中一貫教育やコミュニティ・スクールの機能を生かした「魅力ある学校づくり」を推進している

(A)重要度

大変重要である	やや重要である	あまり重要でない	重要でない	無回答	計
147	217	43	8	14	429
34%	50%	10%	1%	3%	100%



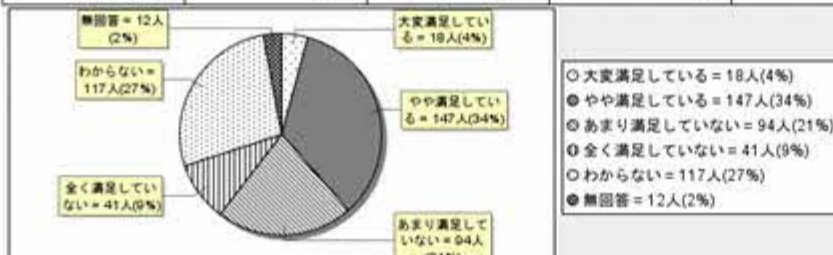
【考察】

園小中一貫教育やコミュニティスクールへの関心は他の項目と比べるとやや低い傾向にある。

また、満足度も重要度と同様にやや低く、「わからない」との回答も比較的多かった。これらの傾向は、園小中一貫教育やコミュニティスクールの内容や取組が十分に伝わっていないことが大きいと考えられる。地域と同様、家庭への啓発にも力を入れたい。

(B)満足度

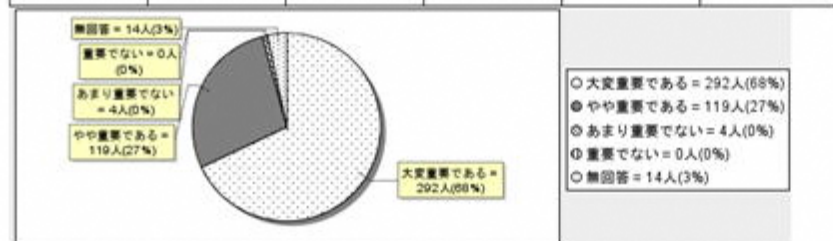
大変満足している	やや満足している	あまり満足していない	全く満足していない	わからない	無回答	計
18	147	94	41	117	12	429
4%	34%	21%	9%	27%	2%	100%



17. 子どもたちは、安全意識や危険を回避する能力が身につき、学校では主体的に行動できるよう避難訓練や安全教育等を計画的に実施している

(A)重要度

大変重要である	やや重要である	あまり重要でない	重要でない	無回答	計
292	119	4	0	14	429
68%	27%	0%	0%	3%	100%



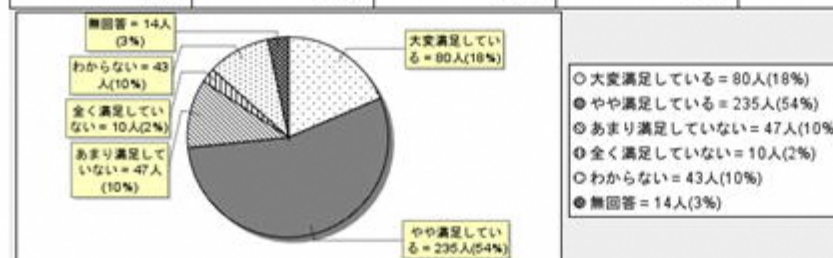
【考察】

保護者の意識として「安全」への関心が高い傾向にあることがわかる。

また、満足感をもっている保護者が多いこともうかがえる。将来を見据え、「自分の命は自分で守る」を合言葉に、訓練等を通じ危険回避能力をさらに向上させたい。自由記述にもあった「校舎の老朽化」については、新校舎建設に向けた計画が重要となる。

(B)満足度

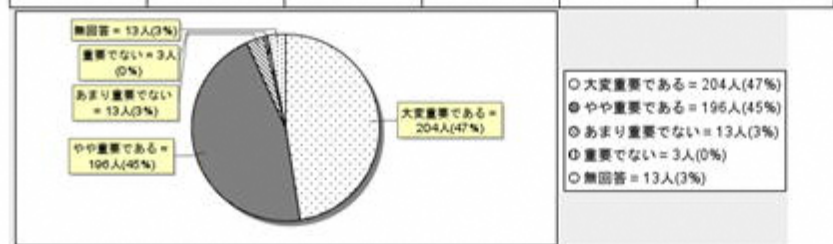
大変満足している	やや満足している	あまり満足していない	全く満足していない	わからない	無回答	計
80	235	47	10	43	14	429
18%	54%	10%	2%	10%	3%	100%



18. 学校内のICT環境が整備され、ICT機器を活用した学習が積極的に行われている

(A)重要度

大変重要である	やや重要である	あまり重要でない	重要でない	無回答	計
204	196	13	3	13	429
47%	45%	3%	0%	3%	100%



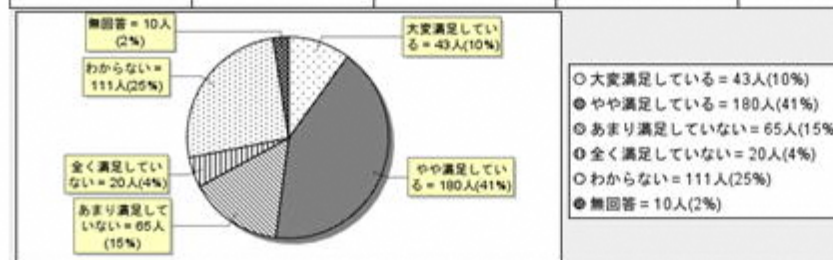
【考察】

保護者の多くがICT機器を活用した学習の重要性を認識している。

ICT機器を活用した学習に関しては、半数を超える保護者が満足感を示している。個々に配付されたタブレットやインターネットを活用した学習、オンラインによる学習の充実等、これまでの実績を踏まえ、児童生徒や時代のニーズに沿った活用がさらに期待される。

(B)満足度

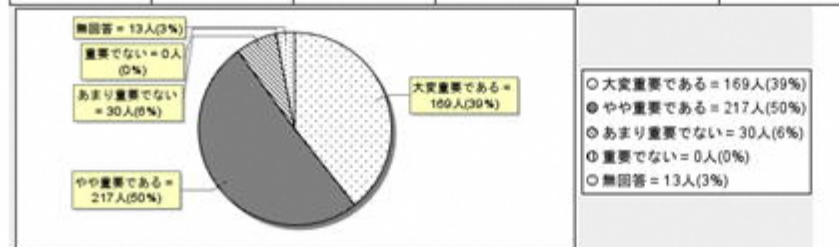
大変満足している	やや満足している	あまり満足していない	全く満足していない	わからない	無回答	計
43	180	65	20	111	10	429
10%	41%	15%	4%	25%	2%	100%



19. 本町では、家庭教育に関する学習の機会が広く設けられ、社会全体で家庭教育を支援する体制が整っている

(A)重要度

大変重要である	やや重要である	あまり重要でない	重要でない	無回答	計
169	217	30	0	13	429
39%	50%	6%	0%	3%	100%



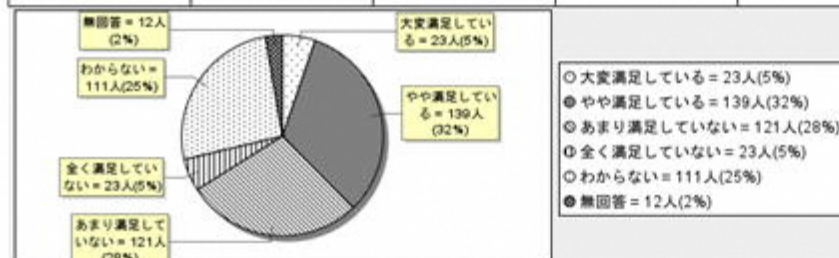
【考察】

保護者の意識は、家庭教育への支援体制の重要性に高い値を示している。

一方で、その満足度は他の項目に比べて低い傾向がある。家庭教育への支援体制に満足感をもっている割合は4割にも満たなかった。親の学習機会や子育てについての情報提供を充実させ、家庭教育に課題がある場合は、相談体制の充実を図っていききたい。

(B)満足度

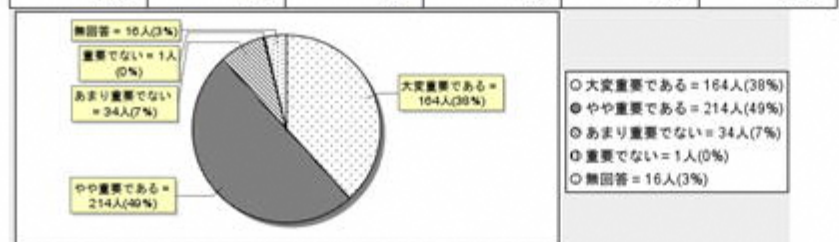
大変満足している	やや満足している	あまり満足していない	全く満足していない	わからない	無回答	計
23	139	121	23	111	12	429
5%	32%	28%	5%	25%	2%	100%



20. 本町では、学校・家庭・地域や地元企業、NPOが連携し、町全体で教育に取り組むなど、コミュニティ・スクールのよさを生かしている

(A)重要度

大変重要である	やや重要である	あまり重要でない	重要でない	無回答	計
164	214	34	1	16	429
38%	49%	7%	0%	3%	100%



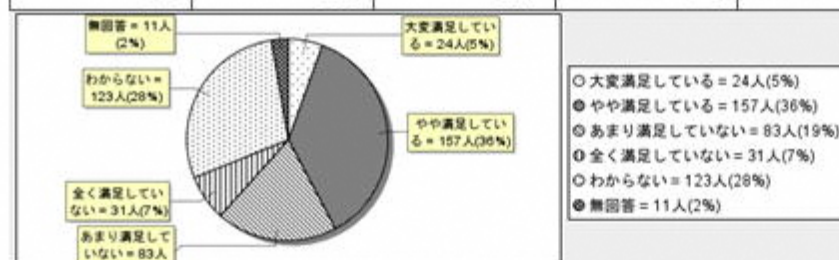
【考察】

本町で5年前から実施しているコミュニティスクールの重要性には高い値を示している。

しかし、満足度決して高くなく、「わからない」との回答も多かったことは、コミュニティスクールのよさが十分に理解されていないことが考えられる。学校と家庭、地域の連携した取組を工夫し、その状況を広く周知することに努めたい。

(B)満足度

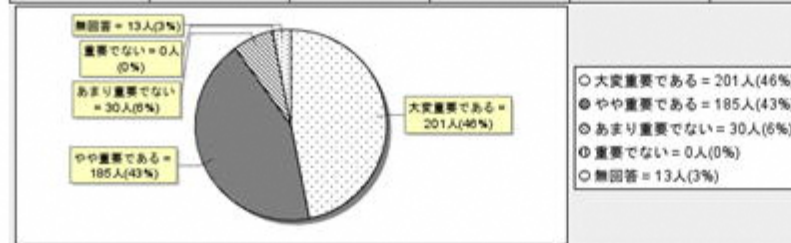
大変満足している	やや満足している	あまり満足していない	全く満足していない	わからない	無回答	計
24	157	83	31	123	11	429
5%	36%	19%	7%	28%	2%	100%



21. 中央公民館、歴史民俗資料館及び総合運動公園、学校施設を中心として生涯学習施設が整備され、利用しやすい環境やサービスが充実している

(A)重要度

大変重要である	やや重要である	あまり重要でない	重要でない	無回答	計
201	185	30	0	13	429
46%	43%	6%	0%	3%	100%

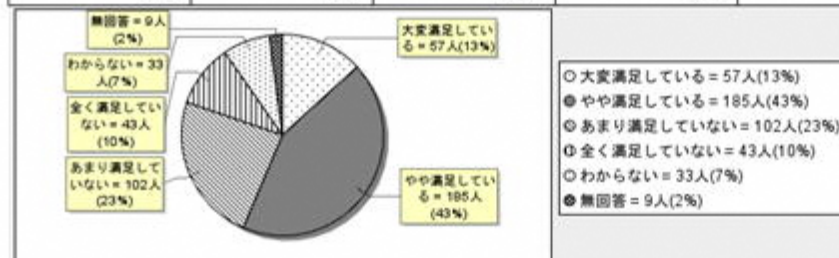


【考察】

生涯学習施設の充実に関する重要度は9割近くに達している。満足度も約半数の割合で満足感を示している。町民にとって、利用しやすい環境を整え、住民目線の充実したサービスを提供することが睦沢に住んでよかったとの実感にも結びつくものと考えられる。

(B)満足度

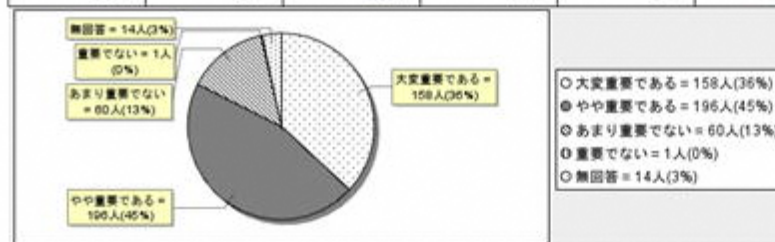
大変満足している	やや満足している	あまり満足していない	全く満足していない	わからない	無回答	計
57	185	102	43	33	9	429
13%	43%	23%	10%	7%	2%	100%



22. 身近に芸術文化を親しむことができるよう、中央公民館やゆうあい館、歴史民俗資料館の活動が充実している

(A)重要度

大変重要である	やや重要である	あまり重要でない	重要でない	無回答	計
158	196	60	1	14	429
36%	45%	13%	0%	3%	100%



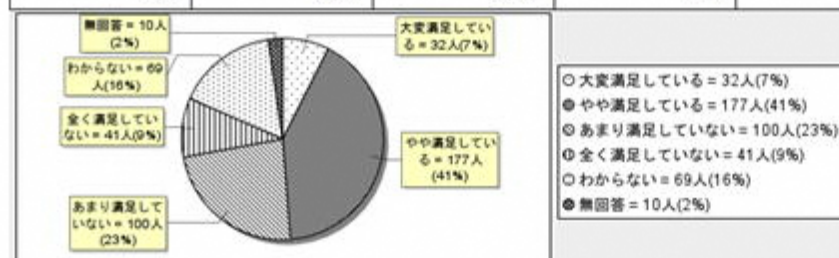
【考察】

他の項目に比べ、重要度が若干低いものの、本町の歴史・文化・芸術に親しめる施設環境は充実したものとなっている。様々な公民館活動や歴史民俗資料館の展示など、町民にとって興味深いものも多くあるものと考えられる。

町民がどのようなものを期待し、求めているかの実態を把握し活動内容の検討をしていきたい。

(B)満足度

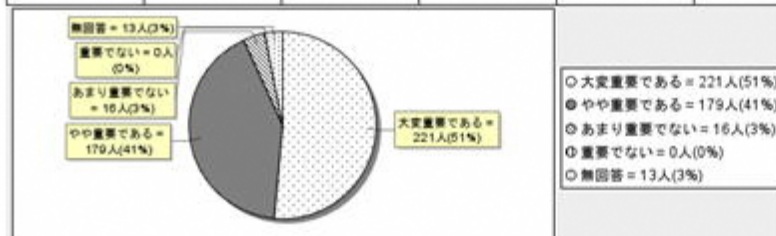
大変満足している	やや満足している	あまり満足していない	全く満足していない	わからない	無回答	計
32	177	100	41	69	10	429
7%	41%	23%	9%	16%	2%	100%



23. 総合運動公園や学校体育施設を活用し、運動やスポーツに親しめる場や機会が提供されている

(A)重要度

大変重要である	やや重要である	あまり重要でない	重要でない	無回答	計
221	179	16	0	13	429
51%	41%	3%	0%	3%	100%



【考察】

運動やスポーツに親しめる場の重要性は高い値を示した。満足度も6割ほどに届いた。

本町では、「ふれあいスポーツ」との連携がとても重要であり、町民のニーズに沿った提供の機会をもつには、教育委員会と「ふれあいスポーツ」との両輪が重要となる。部活動の地域移行の課題も踏まえ、社会体育の充実は今後より一層重要となる。

(B)満足度

大変満足している	やや満足している	あまり満足していない	全く満足していない	わからない	無回答	計
63	195	88	44	29	10	429
14%	45%	20%	10%	6%	2%	100%

